

平成31年度（2019年度）第2回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和元年（2019年）5月20日（月）14時30分～15時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報リサーチセンター長	村尾 治彦
環境共生学研究科長	北原 昭男
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 新聞博物館長	松下 純一郎
欠席：文学部長	鈴木 元
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
監事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、西嶋学生支援課長、丸山総務課長、平山教務入試課教務班長、佐藤教務入試課入試班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 名誉教授称号授与について

事務局総務課から、資料1に基づき「名誉教授称号授与については、『熊本県立大学名誉教授称号授与規程』及び『熊本県立大学名誉教授称号授与に関する申し合わせ』の規定に基づき、今年度は元総合管理学部教授荒木紀代子先生1名となっており、授与規程により、教育研究会議の議を得て授与することと定められている。」との説明があった。

続いて、総合管理学部長から資料1-1に基づき、候補者の推薦が行われた。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 所定の在学期間を超えた学生の除籍について

事務局教務入試課から資料2に基づき「総合管理学部の4年生1名が平成31年3月31日をもって学則に定める8年の在学期間に達したが、同日までに課程を修了することができなかつたので、除籍の手続きをとりたい。」との説明があつた。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 国費外国人留学生（平成31年度（2019年度）秋季入学）の選考実施方針について

事務局学生支援課から資料3に基づき「国費外国人留学生（平成31年度（2019年度）秋入学）の選考実施方針」について提案がなされ、環境共生学研究科・博士後期課程において人員1名の募集を行うことについて説明があつた。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 平成30年度（2018年度）4年生（卒業予定者）アンケート調査結果について

事務局教務入試課から、資料4に基づき「アンケートは、本学の教育における修得度及び重要度、授業への取組、学生サービスに対する満足度等の設問で構成しており、回収率は84%程である。調査結果については、過去2年間のアンケートの回答と比較して大きな傾向はない。問2の外国語については、外国語力の修得度と重要度に乖離がある。問3の回答結果から向上心については少人数ゼミ・演習形式の授業が高い一方で講義形式の授業や自主的な学修は低い。問8-1大学生活への満足度のうち、「やや不満」「不満」の割合は減少傾向にあるが、「満足」も若干減少し、「やや満足」が増加してきている。」との報告があつた。

② 平成31年度（2019年度）科学研究費補助金の採択状況等について

学術情報メディアセンター事務長から、資料5に基づき「平成31年度（2019年度）の科学研究費補助金の採択状況については、応募件数が57件、金額にして約3億3,951万円であり、このうち採択は、12件で約2,898万円。また、前年度からの継続分は25件で2,934万円であり、平成31年度の交付件数は合計37件、約5,832万円となっている。応募率についても平成26年度以降、6年連続で100%であつた。

4 その他

次回日程 平成31年度（2019年度）第3回 6月24日（月）午後2時30分～
本部棟2階 大会議室

5 閉会